

東北大学大学院歯学研究科 インターフェイス口腔健康科学 第124回学術フォーラム

Forum for Interface Oral Health Science

PMDAの紹介と臨床歯科医師から見る 歯科医療機器開発

倉内 美智子

独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）
医療機器審査第二部 審査専門員

令和3年6月10日（木）17:00～18:30

東北大学とPMDAは包括連携協定のもと、人事交流を継続しており、歯学部からは小職で5人目である。しかしながら、当大学におけるPMDAの存在は医薬品・医療機器の開発に携わる研究者や医療従事者、副作用報告を実施している医療従事者など、知るのはい部の人間に限られているのが現状と考える。また、本セミナーの対象者は大学院生から東北大学病院職員まで幅広く、医薬品・医療機器の研究開発とPMDAの関係に関する知識の差も大きい。本セミナーでは医療機器審査部の審査専門員・臨床担当の立場から、PMDAの概要及び審査業務について紹介したい。

歯学研究科の大学院生に対しては、PMDAについて、その役割や業務などの概略と、医療機器審査部の業務内容を紹介する。また、大学病院にて臨床に従事した歯科医師として機構業務に携わることの意義を示したい。

医療機器開発に携わる研究者及び医療従事者には、研究および製品開発にあたって、研究における達成目標と、製品化するための達成目標の認識のズレを論点に、PMDAの活用方法を紹介し、より円滑な製品開発につながれば幸いである。

座長：第124回モデレーター 江草 宏（歯学イノベーションリエゾンセンター長）

連絡先：歯学イノベーションリエゾンセンター異分野融合部門・金高弘恭